

令和7年度 年間スケジュール



『左沢の最上川』 1985年(昭和60年)制作 F100 大江町左沢 あてらざわ

『左沢の最上川』は第17回改組日展に出品したF100号縦構図の大作です。この年、2度目となる日展審査員を務め、精力的に制作していた^{かいそ}真下慶治71歳の作品です。

眼下に最上川の雄大な流れと左沢の街並みが一望できるところで描いた画家の眼差しは、真正面に迫って流れ下る冬の清冽な最上川と慎ましく暮らしを営む人々が住む屋並みにまで注がれています。

今年度は、「真下慶治—画家の眼差し—」をテーマに最上川Ⅰ～Ⅳまで4期に分けて展示します。冬の最上川を生涯かけて描き続けた画家・真下慶治。昨年度の開館20周年を記念し新たに収蔵品に加えられた3作品を中心に展示する常設展示をどうぞご覧ください。

今年度も様々な作品展示と魅力ある企画で21年目の新たな歩みを進めてまいります。 館長 西塚 裕樹